

高光先生、ありがとうございました。

さる9月6日(木)午後、熊本市手をつなぐ育成会に、青年教室・つなごう会で長い間、ご支援をいただき、さらに、第二ぎんなん作業所やグループホームぎんなんなどでもお勤めをされていた高光先生が逝去されました。享年74歳でした。

先生の育成会への並々ならぬご支援、ご協力に感謝を申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。



つなごう会 スタート会 2015年



青年教室 スタート会 話し合い 2007年

高光先生は、大学をご卒業後、熊本女子高等学校(当時)で4年間家庭科教諭としてお勤めの後、熊本大学教育学部附属養護学校(現在の熊本大学教育学部附属特別支援学校)に、昭和46年から平成16年までお勤めでした。

在職中から、青年教室と関わりをもたれ、長い間、ご支援をいただきました。会では、主に、希望荘や熊大附属などでの調理実習や1日(1泊)旅行などでご支援をいただきました。

ご存じのとおり、先生は、とても優しくて温かみのある方でした。持ち前の明るく穏やかな雰囲気、本人さんたちを癒し、励まし、支え、勇気づけていただきました。

先生のおかげで、熊大附属の卒業生もたくさん会に入会され、先生とお会いするのを楽しみにされていました。



つなごう会 調理実習 2015年



青年教室 調理実習 2008年



第二ぎんなん作業所 春の遠足 2013年



第二ぎんなん作業所 調理実習 2013年

平成16年に、熊大附属をご退職の後、平成21年3月からは、第二ぎんなん作業所で、しばらくは病気で休職した職員の補充の支援員としてご勤務。職員が復帰した後は、週に1日、支援員として、今日までお勤めでした。



忘年会のときのかぶり物。とてもすてきです。



グループホーム ぎんなん H29年忘年会 ※2列目左から2人目

平成27年からは、グループホーム ぎんなんの世話人さんとして、週に3日、夕食・朝食作りをしていただいたほか、本人さんたちの悩みや相談にも快く乗っていただいていた。皆さんのよき「お母さん」でした。